

最大のムダ遣いは戦争

燃ゆる沖縄

沖縄辺野古新基地建設反対運動に参加

税金のムダづかいウオツチングターの特別企画「沖縄基地を見にゆこう」と12名が6月4日〜7日まで沖縄辺野古・高江新基地建設反対、普天間基地撤去、オスプレイ撤去を求めてたかう沖縄の仲間たちと連帯を深め、「燃ゆる沖縄」から多くのことを学んできました。

世界一危険な基地といわれる普天間基地を一望する高台から眺める都住宅や学校が密集する先に広がる基地、私たちの抗議をあざ笑うかのように次から次と飛

機訓練の轟音で会話もかき消されます。小学6年間で2年半が轟音で授業中止させられる。戦争はいつの時代も子供が犠牲者です。

新基地反対名護共同センター訪問し連帯の挨拶、募金と署名・寄せ書きを渡し、たあと、辺野古新基地反対運動の現場で座り込みと抗議行動に参加しました。

3日目、国頭村東村・高江にヘリパッド建設反対の現場へ、超低空飛行で飛ぶヘリコプター、ジャングルでの戦闘訓練

「消費税をなくす沖縄の会」とも交流



名護共同センター前で

新基地建設反対共同センターには4日の午後訪問し、激励と募金を渡し、「消費税法変えれば戦争税」のぼり旗に「連帯」と記入して渡し、6日の夜は学習と交流会がおこなわれました。

参加者からは「オール沖縄の闘いは民主連合政府を つくるモデルだ」「3万5千人の5・17の集会は東京では3百万人以上が集まったことを意味する」「オジー、オパーの美ら海を守りたい」の切実な思いと共産党がねばり強くたたかいたことが教訓だなどと感想が寄せられました。

現地の共同センターニュース10号の1面トップで「消費税をなくす東京の会が激励訪問」と報道されました。

2日目の5日は、新基地建設反対のキャンペーンツアー前の座り込みテントを訪問、一緒に座り込み、午後3時から抗議行動に参加、ゲート前面に民間警備会社

4日夜は那覇の首里天桜



辺野古テント



東村高江テントで交流



練の場所、8年間にわたって見張りを続けてきた不屈のテントで交流しました。

JR大塚駅定例宣伝
消費税増税も労働法制も戦争立法も断固反対！

消費税廃止東京各界連絡会
キャラバン宣伝
7月から都内各地で実施

6月12日昼休み労働者が行き交う大塚駅で消費税廃止東京各界連絡会が恒例の宣伝行動。「10%なんてとんでもない安倍やめさせろ！」と怒りながらしよめいして行きました。消費税をなくす会からの会からも弁士として訴えました。

- 各地の「なくす会」は弁士、宣伝隊の対応を。
 - 7月17日(金)
 - 午前11時 JR上野野公園駅
 - 午後1時30分 浅草雷門前
 - 午後3時30分 JR北千住駅
 - 8月21日(金)
 - 午前11時 JR八王子駅北口
 - 午後1時40分 武蔵村山 都営村山団地
 - 午後3時30分 東久留米 公団滝山団地
- 宣伝カーは東京地評の車です

消費税 10% 中止・廃止

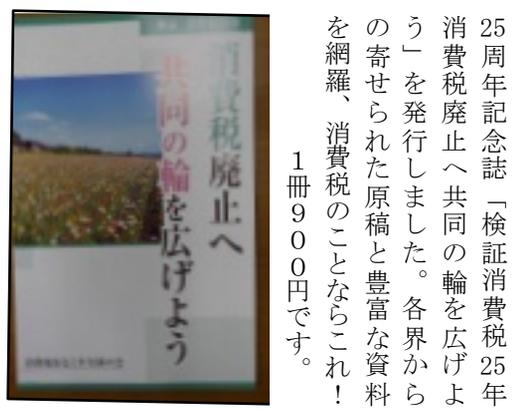
「なくす会」結成25周年記念シンポジウム

戦費調達のための消費税増税を許すな！創立以来25年間不屈に運動を続けてきた「消費税をなくす全国の会」が「戦争法案など安倍暴走政治に反対して高揚しているあらゆる運動と共同して、消費税10%増税を阻止しよう」とシンポジウムを開きました。

消費税が戦争財源にされようとしているとき、政治討議をもつと深めよう

6月16日全労連会館で「消費税をなくす全国の会」が結成25周年記念シンポジウムが開かれました。全国で草の根で消費税をなくすために活動する85名が集まりました。浦野広明税理士は「憲法どおり応能負担の 税制実現ですべての税金を社会保障に使用すれば福祉天国になる」と語り、白神優理子弁護士は「労働法制で非正規労働者で賃金が安く、若者の貧困が進行、しかし若者は決して無関心ではない、貧困から脱却する希望をもたせて運動に参加を」と訴え、木下興民医連事務局次長は、国保料が払えず治療中断で亡くなったケースを紹介、怒りを力に安倍暴走を食い止めよう」と語り、服部雅福島なくす会事務局長は「原発事故

の終息を宣言して原発再稼働を進める安倍政権と東京電力を告発。オール福島から安倍政権ノーを突きつけたい」と告発しました。会場からの発言では、新潟県の無医村の過疎の村で開業した病院



院にいま一番困っているのは何か」と聞いたら「消費税8%、10%になつたら閉鎖せざるを得ない」との報告などがありました。

消費税廃止へ共同の輪をひろげよう

「消費税をなくす全国の会」が25周年記念誌「検証消費税25年」を発行しました。各界からの寄せられた原稿と豊富な資料を網羅、消費税のことならこれ！ 1冊900円です。

ストップ安倍政権！6・13大集会

一万六千人 許すな！戦争する国 まもれ！憲法と平和、いのちと暮らし

「安倍政権の悪政に「NO!」の声を上げよう。」と「STOP安倍政権6・13大集会」が東京臨海広域公園に東京近郊から1万6千人が集いました。この日は東京だけでなく宮城、千葉、長野、静岡、奈良、福岡など列島各地で集会やデモ行進が行われ「海外で戦争する国をつくる憲法違反の戦争法案を必ず止める」の声が列島に響きわたりました。この大集会には「消費税をなくす会」も実行委員会に名を連ね、「平和といのち暮らしを守れ！」と安倍政権に対する様々な要求を一つにして安倍政権打倒へ共同のたたかいをひろげる狼煙になりました。



6月4日から7日まで、3泊4日の「沖縄に基地はいらない 辺野古・高江支援ツアー」に参加しました。一行28人のうち12人がなくす会の会員でした。那覇空港に降りたち、宜野湾市の世界一危険な普天間飛行場を高台からオスプレイが飛来した様子に怒りをもって眺めました。東京ドームの430個分という広大な嘉手納基地、「かなだ道の駅」の屋上はまさに安保の見えるビル。現地の議員さんのガイドにも、訓練する戦闘機の絶え間なくさまじい轟音にかき消されます。学校はすべて二重窓にされていますが、それでも授業の中断は小学校6年間のうち2年半分にも及ぶと聞きました。

オール沖縄に励まされた旅

消費税をなくす全国の会世話人

杵淵智子

の生息の海。海岸は高いフェンスで閉ざされ、民間警備会社の青年12人が交代でゲートを固めています。ゲート前のデモに参加し、座り込み、シュプレヒコールをすれば、フェンスの影から名護警察署

2007年から始まった昼夜を分かつた抗議行動は8年になりました。世界的な貴重な生物の宝庫といわれるジャンケルには、ヤンバークイナやノグチゲラなど絶滅危惧種が多数生息しています。ここ

のインドレステープが「道交法違反すくやめろ」と叫びます。私たちが抗議の声も一段と高くなり、本部（もとぶ）に宿をとおり、私たちが乗せた大型バスは延々北の

CHIRO CALENDAR
いわさきちひろカレンダー
世界中の子ども みんなに
平和としあわせを

このいわさきちひろのねがいをこめて、いわさきちひろカレンダーは、手から手へ、心から心へ、日本中にひろがっています。

いわさきちひろ作品普及会